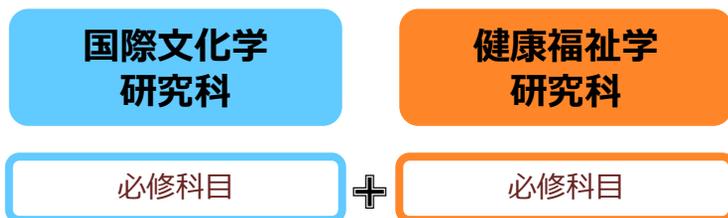


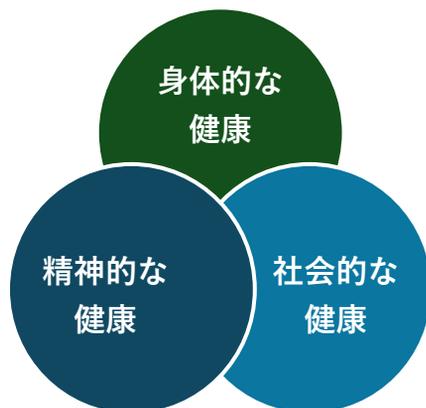
山口県立大学大学院の履修証明プログラム 「デジタル時代におけるウェルビーイング探究プログラム」

プログラムは、大学院の2研究科（国際文化学研究科、健康福祉学研究科）の教育課程において基幹となる必修科目から構成されています。



ウェルビーイング(well-being)とは、身体的、精神的に健康であるだけでなく、社会的に良好で満たされている状態にあることを意味する概念です。

ウェルビーイング
well-being = 3つの健康が
満たされた状態



概要・目的

デジタル技術が急速に進歩する変化の激しい時代の中で、地域の社会・文化的背景を踏まえながら、多様な個人と個人、個人と社会とのつながりの中で幸せを感じながら日々暮らすことについて、多面的、多角的、俯瞰的に考察していきます。

こんな人にオススメ

地域社会に根ざした調和と協調に基づくウェルビーイングの向上について探究することを通して、デジタル時代に複眼的思考のできるリーダーをめざす社会人の方におススメのキャリアアップ支援プログラムです。

プログラム名：「デジタル時代におけるウェルビーイング探究プログラム」

開講期間：前期（2025年4月～7月開講）

科目・単位数：3科目6単位（実時間数：67.5時間）

各科目は1回1.5時間の授業×15回で構成。

(1)科目名：生命と生活の質特論（両研究科共通科目）、2単位（実時間数：22.5時間）

本科目の狙いは、国際文化学と健康福祉学という2つの学問領域をつなぎ、各専門分野における学問的問いかけにつながる知的基盤を滋養することにある。人間の生命・生活・人生の質（Quality of Life）及び人間を取り巻く環境と文化について理解した上で、自らの考えを伝える力を身に付ける。QOLを学際的・複眼的・科学的・現代的な視点で概説した上で、その課題等について検討・考察する。授業は講義の後、自由なディスカッションや、ワークショップ形式の学びあいを含めた2段階形式で実施する。

(2)科目名：文化マネジメント特論（国際文化学研究科科目）、2単位（実時間数：22.5時間）

人と情報がグローバルスケールで交流し、文化が複雑に絡まりあい、多様な創造的活動が生み出されている今日において、文化について幅広い知識を有し、効果的にマネジメントできる人材が求められている。本科目では、文化マネジメントの意義や関連する制度・政策について理解を深めた後、プロジェクトの企画・立案・運営手法を習得する実践的な演習課題にも取り組み、各種の文化プロジェクトを成功に導くマネジメント力を理論と実践の両面から高めていく。授業後半は少人数編成のチーム・プロジェクト形式で進め、デザイン思考に基づき創造的に発想を拡げていくアクティブラーニングも実施する。

(3)科目名：健康福祉学特論（健康福祉学研究科科目）、2単位（実時間数：22.5時間）

本科目の狙いは、ヘルスやライフに関連する多領域を統合する学際的な「健康福祉学」を体系的に理解する糸口とすることにある。健康・福祉領域の基礎的知識の概要について理解した上で、自らの考えを説明することのできる力の修得を目指す。健康・福祉に関する諸課題に対する学問的アプローチについて概説する。特に着目した課題について、科学的な研究に基づく解決について検討する。授業は講義の後、ディスカッションやグループワーク等の学びあいを含めた2段階形式での授業を実施する。

●修了要件

3科目の合計で60時間以上履修（出席）し、すべての科目の単位を修得すること。
また、本プログラムを修了した場合、履修証明書を授与します。

●募集人員

5名程度。

●出願資格

大学を卒業した者または同等以上の学力を有すると認められた者
※不明の場合はお問い合わせください。